

自防連だより



八王子市消防団女性隊 東京都操法大会優勝！！



大活躍している八王子市消防団より、団員大募集のコメントを頂きました！

私たちは、女性ならではのチームワークと粘り強さを活かし、日頃の訓練の成果を発揮して、最高の結果を掴みました。この榮譽をきっかけに、さらに多くの仲間を迎え入れ、地域の防災力を向上させたいと考えています。

消防団の活動って、「火事の消火だけ」と思っていないですか？実はそれだけではありません！防災訓練や地域イベントのサポート、応急処置の講習など、活動内容は多岐にわたります。そして何より、仲間と笑い合い、助け合いながら充実感を得られるのが消防団の魅力です。私たちが目指しているのは、「地域を守る力」だけでなく、「地域を盛り上げる力」です。あなたの力が、きっと大きな支えになります。

「でも、私にできるかな？」と心配なあなた。安心してください！消防の知識や技術はゼロでも大丈夫。経験豊富な先輩隊員が、一から丁寧にサポートします。また、活動は柔軟にスケジュールを組めるので、家庭や仕事との両立も可能です。体力に自信がなくても、自分に合った形で貢献できますよ。

さらに、消防団に入ることで、自分自身のスキルアップも実現。災害時に役立つ知識を学べるほか、チームでの活動を通じてリーダーシップや協調性も養えます。普段の生活ではなかなか得られない経験が、ここにはあります。笑顔と活気に満ちた消防団で、あなたの力を待っています！まずは、お気軽にお問い合わせください。

(問合せ先) 八王子市防災課消防担当

TEL : 042-620-7208

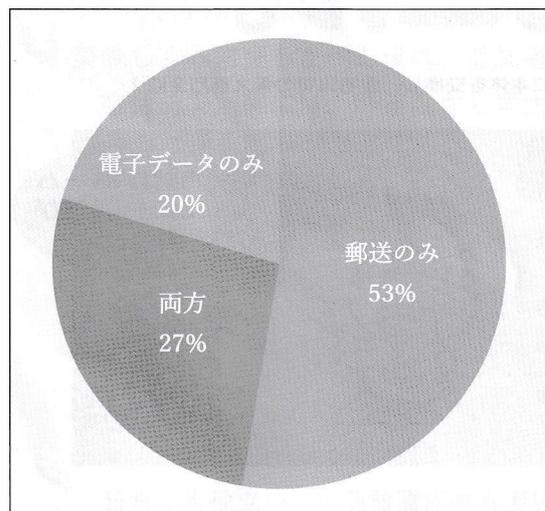
MAL : b210300@city.hachioji.tokyo.jp

操法大会とは？消防団員が消防機材を取扱う技能の成果を披露する大会です。



大会選手や応援団の皆様

デジタル化アンケート結果報告



8月に実施しました、デジタル化アンケートについて結果を報告します。アンケート内容は、当協議会の通知等の紙面郵送を取り止め、メール送信への切り替えについて、協力をお願いするものでした。

協議会加盟団体(436 団体)のうち 192 団体から回答を頂きました。そのうち 39 団体が「電子データ」のみと回答。また、デジタル化への移行期間やお試しとして郵送とメールに手をあげて頂いた団体は 52 団体おり、全体として 91 団体がデジタル化へご協力頂けることになりました。本アンケートについて、多くの団体から回答を頂き、まことにありがとうございました。デジタル化により減額された郵便料金を用いて、会員の皆様方が、より当協議会にご満足頂けるよう、事業の充実化を図って参りたいと思います。

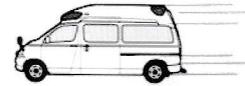
今後もデジタル化にご協力頂ける団体を募集していきますので、募集通知等を郵送からメールに切り替えたい団体は、事務局までご連絡をよろしくお願ひいたします。 ※回答された 192 団体の割合



八王子消防署からのお知らせ

～LIVE119を知っていますか？～

あなたのスマホが命を救う **Live119**



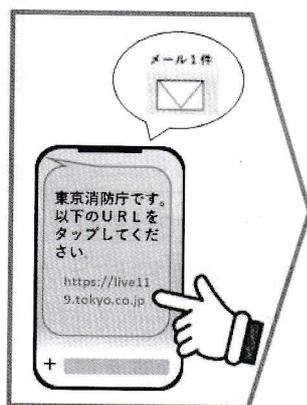
Live119とは？

スマートフォンでの119番通報時、現場の映像を通信指令員とリアルタイムで共有することができるシステムです。事前登録の必要はありません。

①まずは119番通報

②送られてきたショートメールのURLをタップ

③ビデオ通話にて通信指令員に現在の状況を伝える。



YouTube
東京消防庁公式チャンネルでも紹介中！

必要に応じて応急手当の動画が送られてきます。



～住宅火災の備えを万全に！！～

住宅用火災警報器 交換のおすすめ



八王子消防署から
お知らせ

10年たったら、とりかえる。

住宅用火災警報器は部品の劣化などで、突然動かなくなることもあります。10年を目安に本体を交換し、住宅火災の備えを万全に！

住宅用火災警報器点検の方法



正常な時は、正常を知らせる音声または警報音が鳴ります。

音が鳴らない時は、電池切れや電池がきちんとセットされているかを確認しましょう。

それでも音が鳴らなかったら、本体の故障が考えられるので交換しましょう。

東京消防庁ホームページにも詳細があります



総合防災訓練を通じて、地域コミュニティの活性化を

～総合防災訓練の始まり～

大塚地域にできた「有料老人ホーム カーロガーデン八王子」より、大塚連合自治会と総合防災訓練を実施したい、との要望が大塚連合自治会防災会にありました。カーロガーデン八王子では、非常用プロパンガスによる発電機を設置しており、災害発生時に停電になった場合でも、100Vの照明を点灯することが出来るそうです。地域の皆さんが真っ暗で心細い時や、携帯の充電が必要な時でも、施設に集まれば災害への備えがあるため、安心出来る、そう言ってくれました。

非常用プロパンガスは498kg備蓄されており、照明だけでなくガスコンロも使用できます。災害によりライフラインが麻痺していても、数か月使用できる量になります。また、敷地内には複数の井戸があり、生活用水も確保できます。

そのような話を受け、平成27年12月5日に第1回「2015大塚連合自治会総合防災訓練」が開催されました。その後も継続して開催され、総合防災訓練は今年で10年目になります。(コロナ禍で3年間中止)

～総合防災訓練内容～

総合防災訓練では、クレンダー（水消火器）による初期消火、煙体験、AED訓練、包帯法訓練、警察署の防犯啓発、トヨタによる電気自動車からの給電デモンストレーション、起震車等の体験エリアと、アルファ化米によるおにぎりの炊き出し、みそ汁作りの炊き出しエリアに分かれます。実災害で役立つ知識が身につくよう、幅広い訓練を行えるようにしています。体験エリアでは、毎年参加者が100名を超えます。全体を3グループに分け、各訓練を30分毎に回っていきます。炊飯エリアでは、カーロガーデン八王子の厨房を担う有限会社エム・エフの職員と参加者で、プロパンガスを用いて、お釜で白米を炊いたり、市から頂いたアルファ化米でおにぎり100個とみそ汁を作る等、みんなで非常食の試食をします。美味しく非常食を食べた後は、参加者に防災用品の配布も行いました。



日常でも役立つ、応急救護訓練も実施

総合防災訓練 参加機関

【自治会関係】

大塚連合自治会（大塚日影自治会、大塚日向自治会、大塚望地自治会、大塚横倉自治会、大塚新生自治会、ニュー大塚自治会）大塚団地自治会、由木が丘自治会、鳴鶯自治会、多摩陽光台自治会、近隣のマンション管理組合

【協力機関】

帝京大学女子柔道部部員、帝京大学心理臨床センター、中央大学ボランティア団体、明星大学ボランティア団体、東京消防庁八王子消防署由木分署、八王子消防団第12分団1部、八王子女性防火協会、南大沢警察署警備課、トヨタモビリティ南大沢、八王子市高齢者あんしん相談センター由木東、八王子社会福祉協議会はちまるサポート由木東、帝京八王子接骨院、カーロガーデン職員、カーロガーデン厨房担当（有限会社エム・エフ）

総合防災訓練には、幅広い種類の団体が集まります。



美味しく訓練を行うことも大切です

総合防災訓練には、昨年度から南大沢警察署、トヨタ、八王子高齢者あんしん相談センター由木東事務所が加わりました。参加することに条件はありません。地域のために貢献したい、活動したいとの思いがあれば、それだけで地域の仲間です。今後も、カーロガーデン八王子と協力し、地域のサークルや団体にもどんどん声をかけ、防災対応力の底上げだけではなく、地域コミュニティをもっと活性化したいと考えています。訓練を通じて、仲間意識を大事にし、日常的に地域交流が活発な安全・安心のまちづくり、顔の見える地域を目指し、活動していきます。

雪害対策を知っておこう！冬を楽しく安全に過ごすために



冬の到来とともに、八王子市では雪害のリスクが高まります。雪害には、交通機関の遅れや停電、車両事故の多発、屋根に積もった雪の重みによる家屋の倒壊など、さまざまなリスク・被害があります。しかし、しっかりと対策を講じることで、これらのリスクを軽減し、安全かつ快適に冬を過ごすことができます。

【あなたの雪害対策度チェック！】

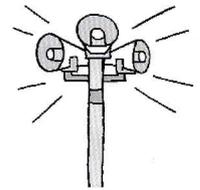
以下のチェックリストを使って、自分の雪害対策がどれくらいできているか確認してみましょう。これらの項目がすべてチェックできたなら、あなたは雪害にしっかり備えられています。もしチェックが入らなかった項目があれば、今からでも準備を始めてみてはいかがでしょうか。

適切な雪害対策を行うことで、家族や自分自身の安全を守り、冬の季節を楽しむことができます。さあ、今すぐチェックリストを確認して、万全の対策を講じましょう！



項目	チェック	詳細
除雪用品を準備している		シャベルやスノーダンプがあるか？
家の周りを点検した		雨樋や屋根の状態を確認したか？
防寒対策をしている		厚手のコート、ブーツ、手袋は揃っているか？
冬用タイヤを装着した		雪道に備えてタイヤ交換かチェーンを装着したか？
隣近所と連絡を取り合っている		助け合いのネットワークを構築したか？

避難情報 レベル4 避難指示発令



2024年8月30日8時30分、八王子市が土砂災害警戒区域及び0.5m以上の浸水想定区域にお住まいの方に「警戒レベル4」避難指示を発令しました。この避難情報の発令は5年ぶりで、多くの市民の方が緊張感を持って行動されたかと思えます。今回の出来事を踏まえ、今後の防災対策を見直し、より万全な備えを進めていくことが重要です。

まず、日頃からハザードマップを確認し、自宅や職場周辺の危険な場所、避難場所の位置を確認してください。自分がどのような場所にいる、どう行動すればいいのか。緊急時の行動計画を家族や地域の方々と共有しておきましょう。

また、災害時に必要な備蓄品の準備も怠らないようにしてください。最低3日分、できれば1週間分の水や食料、簡易トイレなどを用意しておきましょう。薬品、懐中電灯、モバイルバッテリーなど自分に合った品も備蓄しておくといよいでしょう。

さらに、防災訓練や地域の防災会議に積極的に参加し、情報を共有することで、いざという時に迅速な対応が可能になります。自助は当然ですが、共助についてもしっかりと考えておきましょう。

今回の避難指示発令は、災害への備えの大切さを改めて考えさせられる機会となりました。災害は油断した頃にやってきます。市の「総合防災ガイドブック」を参考にしながら、今から災害に備え、準備を進めていきましょう！



総合防災ガイドブック

《お知らせ》自防連だよりは、メールでのPDFデータ配信も行っています。ご希望の団体は、右記メールアドレスまで、ご連絡ください。



八王子市自主防災団体連絡協議会事務局

八王子市役所2階防災課内

電話 042-620-7207 FAX 042-626-1271

Eメール b210300@city.hachioji.tokyo.jp